

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和7年度 第1回 加須市生涯学習推進会議
開催日時	令和7年7月24日（木）10時00分から11時30分まで
開催場所	加須文化・学習センター「パストラルかぞ」2階 会議室
議長氏名	中根 将行会長
出席委員	中根 将行委員 新井 好一委員 畑山 正弘委員 渡邊 章委員 大谷 貴子委員 江田 美喜子委員 坂本 健蔵委員 上松 寿明委員 野本 一義委員 渡辺 清二委員 吉澤 君子委員 瀬下 京子委員 計12名
欠席委員	栗原 幸子 秋葉 正之 鈴木 君恵 計3名
会議次第	1 開会 2 委嘱 3 あいさつ 4 議事 （1）「加須市の生涯学習活動に関する調査」報告について （2）令和6年度第3次生涯学習推進計画に基づく事業の実施状況の点検、評価について （3）第4次生涯学習推進計画について 5 その他 6 閉会
会議資料の名称	令和7年度 第1回 加須市生涯学習推進会議 次第 資料1 加須市生涯学習推進会議委員名簿 資料2 加須市生涯学習推進会議設置規則 資料3 加須市の生涯学習活動に関する調査とりまとめ 資料3-1 加須市の生涯学習活動に関する調査について 資料4-1 令和6年度第3次加須市生涯学習推進計画 進行管理調書 資料4-2 令和6年度第3次加須市生涯学習推進計画 進捗等の状況 資料4-3 令和6年度第3次加須市生涯学習推進計画 進行管理調書（個別） 資料5 第4次加須市生涯学習推進計画の策定について
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0人

説明者の職・氏名	生涯学習課長 蓮見 晴美
事務局職員職・氏名	教育長 小野田 誠 生涯学習部長 斎藤千恵美 生涯学習課長 蓮見 晴美 生涯学習課文化財担当 主幹 坂本 征男 生涯学習課人権教育担当 主幹 柳田 久弥 生涯学習課生涯学習担当 主幹 斎藤富美恵 生涯学習課生涯学習担当 主査 大澤 勝
会議録の作成方法	☒ 要点記録 ☐ 全文記録
その他必要な事項	

様式第 3 号 (第 8 条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
斎藤主幹	1 開会
	2 委嘱 (3 名)
	3 あいさつ
中根会長	会長あいさつ
小野田教育長	教育長あいさつ
	各委員自己紹介、事務局職員紹介
	4 議事
議長(中根会長)	議事 1「加須市の生涯学習活動に関する調査に関するとりまとめ」について、事務局より施行説明をお願いいたします。
蓮見課長	(資料 3 及び資料 3-1 にて令和 6 年 10 月から 11 月に市民対象に実施した「加須市の生涯学習活動に関する調査」の調査結果及び分析結果を報告)
畑山委員	本調査は大きな規模の統計、例えば総務省などのものと比較はできる設問になっていますか。
蓮見課長	そういった視点が欠けていました。国や県のアンケート結果等も公表されていると思われます。前回アンケートと比較する必要から、設問は大きく変えられないが今後検討します。
大谷委員	調査期間の短さと回収率低さが気になります。回収率 35.5%での調査結果を有効とみなしてよろしいのでしょうか。
蓮見課長	前回もほぼ同期間で実施し、回収率が 35.1%でした。調査回答は、郵送での回収だったため、今回は回収率を上げるため電子申請等を活用したいと存じます。
議長(中根会長)	続いて、令和 6 年度第 3 次加須市生涯学習推進計画に基づく事業の実施状況の点検・評価について、ご説明をお願いいたします。
蓮見課長 柳田主幹	(資料 4-1 から資料 4-3 にて令和 6 年度第 3 次加須市生涯学習推進計画の進行管理及び進捗状況を説明)
上松委員	進行管理調書(個別)の 8 頁の No.3、No.4 の実績が 50%満たなかった理由、2 頁の No.4 のセミナー数が前年度より若干減った理由、4 頁の No.8 の大学、企業等との連携事業が前年度より 14 事業増えた理由と 39 事業の内訳を教えてください。
蓮見課長	8 頁の No.3 「加須市郷土かるた大会開催事業」については、以前は学校対抗の大会で学校単位での参加でしたが、コロナ禍後は友達同士などでの任意参加の大会に変えたため人数が減りました。令和 6 年度からファミリー部門を設け、家族の参加、ご近所同士の参加が増え、今後を見据えての評価となっております。No.4 「文化・学習センター芸術文化振興事業」については、アーティスト等を呼ぶことが難しくなってきてい

蓮見課長	る中、自主公演事業は何とか続けたいとし、若干来場者数が増加しましたので「やや遅れている」という評価にいたしました。
斎藤主幹	セミナー数が若干減った理由は、生涯学習企画委員と協力してセミナーを企画していますが、募集した人数が集まらず中止になってしまった、また、以前からセミナー数が多いという意見があったため少し整理をさせていただきました。
蓮見課長	4頁のNo.8の「大学、高校、企業等との連携推進事業」ですが、連携している大学は平成国際大学、埼玉純真短期大学、ものづくり大学、また包括連携協定を結んでいる企業は6企業と結んでいるとのことですが、内訳と増えた理由の詳細は政策調整課に確認し後ほど回答します。
中根会長	続きまして、第4次加須市生涯学習推進計画について、説明をお願いいたします。
蓮見課長	(資料5にて第4次加須市生涯学習推進計画の策定について、アンケート結果を反映させた計画づくり、生涯学習の現状と課題を説明) (生涯学習推進会議委員からの計画策定に向けての意見を求める)
大谷委員	本庁のDX化も進んでいくという話があったが、遅ればせながらではあるが、教育の場などあらゆる場において、時代に合わせたDX化について更に検討していく必要があるのではないのでしょうか。
蓮見課長	パストラルかぞには、小ホールと学習棟1階にWi-Fiのルーターが整備されています。昨年度から生涯学習課でも2次元コードや電子申請など使い始めた、DX化を更に取り入れていきたいと考えております。
野本委員	計画策定に当たり本推進会議が今後2回予定されているとのことですが、スケジュール化はされていますか。
蓮見課長	年度当初、スケジュールを立てておりましたが、総合振興計画や人づくりプランなど他の計画との兼ね合いがあり、今現在、具体的な日にちは決まっておりませんが、なるべく早くスケジュールを示したいと思えます。
大谷委員	例えば、この会議にオンラインで出席はできますか。
蓮見課長	昨年、坂本委員からも会議のDX化に関してご質問いただき、DX推進課に確認しましたが、まだ対応できないとのことでした。ただ、ご出席いただけない場合、書面でご意見いただくことも検討しております。
坂本委員	「加須市の生涯学習活動に関する調査」の中で最も興味深いところが「自由記載欄」で、生の意見が出ていたので面白かったです。16頁の41歳から50歳の方のアンケートの回答の中で「財政難のため事業縮小で良いと思う」という意見もありました。生涯学習事業の予算、それが加須市の財政の何%を占め、それが適正かという判断はどういうふうにお考えでしょうか。自己評価であり見込みのない事業はカットした方が、市民の理解もえられると思います。若い方は、比較的工作をし

	ているため生涯学習に縁がなく、おそらく高齢者の方が主なターゲットになっている、市民全体の理解を得るに当たって、財政とのバランスで事業も少し調整したほうがよろしいのではないかという提案です。
斉藤部長	資料がありませんので、生涯学習の分野のみならず教育費となりますがよろしいでしょうか。令和6年度、教育費は市の予算の11%を占めており、主に学校の修繕に充てられております。生涯学習の分野も予算はなるべく現状維持で要求しており、内容については前例踏襲ではなく、新しい目線、新しい事業を掲げ調整を図っております。
中根会長	以上をもちまして、本日予定された議題はすべて終了となりました。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。これで議長の任を解かせていただきます。今後の進行は事務局でお願いいたします。
事務局	5 その他 ・「ふれあい演劇鑑賞会」について ・「郷土かるた大会」について ・「下総皖一音楽賞」について
斎藤主幹	6 閉会
会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。 令和7年7月30日 署名 <u>中根 将行</u>	